

今年も大きく育ちました

7月5日(金)、市役所本庁で障害者就労支援事業所「川内福祉作業所」からスイカの贈呈がありました。通所者と職員の皆さんが丹精込めて育てたもので、胴回り75cm、重さ12kgもありました。

同作業所は、その他にもホオズキ、竹ぼうきなどを製造・販売し、障害者の就労を支援しています。



不発弾処理無事終了

6月30日(日)、白和町のマンション建設現場で発見された不発弾の処理作業が無事終了しました。発見から処理まで時間を要し、ご心配をお掛けしましたが、関係機関・団体、市民や事業者の皆さんには多大なご理解とご協力をいただきありがとうございました。



丹精込めたホオズキ

7月13日(土)から14日(日)まで、祁答院ロード51で、ほおずき市が開催されました。あいにくの雨天となりましたが、生産者が丹精込めて育てたホオズキを450人が購入するなど、多くの来場者でにぎわいました。



甑島の観光シーズンスタート！！

7月1日(月)、里町の八幡神社で、甑島の観光の安全と繁栄を目的とした安全祈願祭「しまびらき」が行われました。しまびらきは海開きに掛けた名称で、観光客が増加する7月に、観光シーズンのスタートを告げる企画として始まったもので、今年が第1回目の開催となりました。



海にマダイ稚魚を放流！

6月13日(木)、上甑町の中甑港で、中津小学校の全児童26人がマダイの稚魚を放流しました。甑島漁業協同組合上甑支所の協力により開催されたもので、稚魚約1万匹が児童一人一人から、美しい海へと放たれ、児童たちは、「大きくなって帰って来てね！」と稚魚に声を掛けていました。



犯罪や非行のない安全・安心な社会へ

7月1日(月)、薩摩保護区保護司会、川内更生保護女性会、入来地域更生保護女性会、BBS会員が内閣総理大臣および県知事からの「社会を明るくする運動」のメッセージを岩切市長に伝達。犯罪や非行防止の取り組みについて理解を深め、よりよい社会実現のために連携することを確認しました。



「感動は無限大 南部九州総体 2019」全国の舞台へ

全国高等学校総合体育大会への出場を決めた各校が、岩切市長を表敬訪問しました。

訪問したチームは、川内高校のバスケットボール部・卓球部・陸上部、川内商工高校のボート部、れいめい高校の体操部・新体操部・卓球部・柔道部・バスケットボール部です。

本大会は、7月27日(土)から鹿児島・熊本・沖縄などの計5県で開催されます。地域の皆さん、選手への声援をよろしくお願いいたします。



▲川内高校



▲川内商工高校



▲れいめい高校

「まちの話題」は、市民の皆さんから情報提供をいただき、身近な話題を掲載しています。ぜひ投稿ください。

中国常熟市公式来日団視察

7月8日(月)から10日(水)まで、本市友好都市の中国常熟市から常熟市人民対外友好協会副会長の呉軍氏を団長とする公式来日団が本市を訪れ、市内視察などを行いました。視察先では、安全で快適なまちづくりについて、活発な意見交換が行われました。



「薩摩川内市と国立大学法人鹿児島大学との包括連携に関する協定」を締結

7月2日(火)、市役所本庁で市と鹿児島大学の包括連携に関する協定締結の調印式が行われました。次世代エネルギーや農林水産業など、9つの項目について、それぞれの資源や機能などを活用し、地域社会を発展させることを目的としています。



全日本学童軟式野球大会出場

川内サンダースが全日本学童軟式野球大会出場を決め、7月2日(火)に市長を表敬訪問し、大会での健闘を誓いました。

本大会は、8月18日(日)から東京都で行われます。

